



野の花で生け花をしよう

▼4月27日(日) 根本山自然観察センター

春の爽やかな陽気の中、根本山しぜん体験教室が開かれ、根本山に咲く野の花を摘んで観察し、竹の花器に飾りました。タンポポやスマシなど、さまざまな野の花が見つかり、かわいらしい生け花が完成し、参加者は満足そうな様子でした。



認知症サポーター養成講座開催

▼5月9日(金) 中村中学校

中村中学校2年生を対象に、市福祉課が出前講座を開催しました。地域で認知症の方やその家族を温かく見守り支える「認知症サポーター」として、認知症の症状や対応方法についての理解を深める機会となりました。



真岡市制施行60周年記念ロゴマーク決定

市制施行60周年記念事業のロゴマークに、応募89点の中から、立田あゆ美さん(真岡中3年)の作品が採用されました。いちご、綿の花、SLをモチーフに「60」が描かれ、一目で真岡市が紹介できる構図です。



戦没者慰霊祭

▼4月16日(水)~18日(金) 市内各地

平成26年度戦没者慰霊祭が、市内5カ所で開催されました。会場では、戦没者への黙とう、井田市長と遺族会会長から慰霊の言葉が述べられました。その後、参列者全員で献花を行い、戦没者の冥福を祈りました。



こいのぼりを作ったよ

▼5月2日(金) のみや保育園子育て支援センター

子どもの日を前に、「子どもの日集会」が行われ、16組の親子がオリジナルのこいのぼり作りに参加しました。子どもたちはカラフルな色紙を貼ったり、ペンでうろこ模様を描いたり、保護者に手伝ってもらいながら、一生懸命作っていました。



綿の種まきと機織り体験

▼5月11日(日) 真岡りす村わた畑・真岡木綿会館

真岡木綿会館が主催する綿づくり体験が行われ、19組26人の家族が参加し、綿の種まきと機織り体験をしました。暖かい日差しの中、参加者は汗をかきながら一生懸命種をまきました。機織り体験では、糸を選んでコースターを織り、楽しく体験しました。



SLキューロク館開館一周年記念

▼5月3日(土)~6日(火) 真岡駅東口

SLキューロク館開館一周年を記念したイベントが4日間にわたり盛大に開催され、多くの来場者でにぎわいました。イベント初日の3日には、記念式典が行われ、駅長の制服に身を包んだ子どもたちが出発式を行いました。また、台若の屋台やみこしの渡御、ステージ発表、模擬店が並び、多くのイベントが開館一周年に花を添えました。

一周年



栃木SC地域支援パートナー契約調印式

▼4月16日(水) 市長公室

真岡市では、栃木SCの支援と協働により、スポーツの力で地域発展を進めるため、パートナー契約を締結しました。この契約により、栃木SC選手によるサッカー教室の継続開催や、ホームゲームでの看板設置による市のPRをすることができます。



井頭温泉チャットパレス 宿泊者20万人達成

▼4月12日(土) 井頭温泉チャットパレス

真岡井頭温泉チャットパレスで、宿泊者が20万人に達し、セレモニーが行われました。20万人目のお客様となったのは、親族で宿泊に訪れた福田陽三さん(田町)です。市長、副市長と共にくす玉を割り、達成を祝いました。